



この研修は、スポーツによる
地域活性化を中心に講義、
演習を行います。

平成29年度

オリンピック・パラリンピックを 契機とした地方創生

この研修では、2020年のオリンピック・パラリンピックの開催を地方創生のビッグチャンスとして捉え、2020年以降も見据えたスポーツを活用したまちづくりについて、スポーツマーケティングの観点から学びます。
オリンピック・パラリンピック開催地以外の地域においても、スポーツを活用して各自治体の状況に即した継続的な地域活性化を促す仕組みを、どう工夫して構築していくか考えます。

研修の ポイント

- ① 2020年のオリンピック・パラリンピックに係る全国的な動向を知る。
- ② スポーツマーケティングについて学ぶ。
- ③ スポーツと地域資源を活用した継続的な仕組みづくりを考える。
(例: スポーツ×自然、特産品、食、観光、アート等)

開催要領

日程

平成29年7月3日(月)～7月5日(水) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村等のスポーツ・地方創生担当課等の職員 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。
途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますので留意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もありません)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会議務局を通じてお申し込みください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成29年5月22日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
議員の方は、議会議務局を通じてお申し込みください。「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp 【ホームページ】 <http://www.jiam.jp>

平成29年

7月

3日(月)

11:00～

入寮受付・昼食

12:30～

開講・オリエンテーション

13:00～14:10

講義 2020年東京オリンピック・パラリンピック

～2020年に向けて、2020年以降を見すえて～

内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局 参事官 羽生 雄一郎氏

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、国や開催地がどのような取り組みを進めていくのか、また、開催地以外の地域はこの動きにどう関わるのか、2020年以降の展望も含めてお話しいたします。

14:25～17:00

事例紹介 ※各70分を予定しております。

スポーツツーリズムによる地域活性

株式会社アーチ・ヒーロー北海道 代表取締役 高橋 幸博氏

地域の魅力を発信し、地域を活性化させるスポーツツーリズムの仕組み作りについて、13年間の北海道ニセコ地区(倶知安町、ニセコ町)インバウンドの取り組みや空知地方の美瑛市と連携したサイクルツーリズムの取り組みを中心にお話しいたします。

オリンピック開催地・白馬での地域活性化の取り組み

一般社団法人 白馬村観光局 事務局長 福島 洋次郎氏

冬季長野オリンピックの際にスキー競技の開催地となった白馬村の、スポーツと地域資源を掛け合わせた地域活性化の取り組みについて、インバウンドや民間企業との連携を中心にお話しいたします。

コーディネーター:早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 原田 宗彦氏

17:00～ **意見交換** 講義・事例紹介を踏まえて所属自治体の現状について班ごとに意見交換いただけます。

18:00～ **交流会** ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成29年

7月

4日(火)

9:25～14:10

講義 スポーツを活用した地域活性化とスポーツマーケティング

早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 原田 宗彦氏

スポーツを地域活性化に活かすためにはどのような施策を考え、仕組みをつくるか、スポーツマーケティングの基本的な考え方についてお話しいたします。

14:25～17:00

演習 オリンピック・パラリンピックを契機とした地方創生

～2020年に向けて、2020年以降を見すえて～(グループ討議)

早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 原田 宗彦氏

グループに分かれて、受講者の皆様の地域の現状や課題について討議を行います。その後、地域資源とスポーツを活用して地域活性化を促す仕組みづくりについて考えます。

9:25～12:00

演習 オリンピック・パラリンピックを契機とした地方創生

～2020年に向けて、2020年以降を見すえて～(発表・講評)

早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 原田 宗彦氏

グループで討議した内容について発表・意見交換を行った後、講評をいただきます。

13:00～14:10

総括講義 ふりかえり・まとめ

早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 原田 宗彦氏

研修をふりかえり、3日間のまとめをしていただきます。

14:10～14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。
- 受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
- 当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。